

2007年1月22日

甘利経済産業大臣のご指示を受けての日本ガス協会の対応について

社団法人 日本ガス協会

社団法人日本ガス協会（会長野村明雄）は本日15時に、北海道北見市におけるガス中毒事故を受けた今後の対応について、甘利経済産業大臣からご指示を頂きました。

日本ガス協会といたしましては、甘利大臣のご指示を真摯に受け止め、経済産業省のご指導の下に、協会を挙げて万全の対応を図りたいと考えております。

1. 北海道ガスに対し最大限の支援を行うと同時に、一酸化炭素を含むガスが供給され経年管が使用されている16事業者の緊急点検作業に対し、必要な支援を行ってまいります。
2. 一酸化炭素を含むガスが供給されている地域の天然ガス等への転換促進については、協会内に一両日中に特別な対策本部を設け、一日も早い全地域の転換に取り組んでまいります。
3. お客さまへのガス安全使用に関する周知については、各事業者が行うと共に、協会としても新聞等を通じて全国に周知するよう既に準備を進めております。
4. ガス漏洩時の保安対策の検証、今後の徹底、及び経年管対策の一層の推進につきましては、協会の保安対策委員会において対応してまいります。

関係者におかれましては一層のご指導、ご支援をお願いいたします。

担当：広報部 高井、大沢
TEL：03-3502-0112